

# かさおか



## 平成25年度通常総会開催

6月9日(日)9時30分から笠岡市中央公民館4階集会室において通常総会を開催、委員総数90名のうち当日の出席者は74名(うち委任状28名)にて総会は成立し、次の4つの議案が承認されました。

- ・第1号議案 平成24年度活動報告について
- ・第2号議案 平成24年度収支決算並びに監査報告について
- ・第3号議案 平成25年度活動計画(案)について
- ・第4号議案 平成25年度収支予算(案)について

また、総会に引き続いて研修会を行い、「みんなが主役のまちづくり」と題して広島県安芸高田市川根振興協議会会長の辻駒健二さんの講演をお聞きし、先進地のまちづくり活動の取り組みを学んで協働の意識を高めました。



総会



講演会



『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地

電話(FAX兼)：63-5949

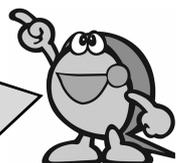
E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

『開館日』月・水・金曜日の14時～17時まで

販売しています!

「笠岡今はむかし物語」  
今昔写真集、古地図付  
一冊1000円

「笠岡でよ～きくことば」  
一冊100円



## 第1号議案

## 平成24年度活動報告

事務局	開館日に会長と事務主任が常駐して書類の作成・来館者への対応などに務めました。
総務部会	ほぼ毎月部会を開いて全体の調整を図りながら、総会・役員会・研修会を開催しました。
くらし部会	10月に危険箇所のアンケート調査を実施、41箇所の調査票を作成しました。 そして問題点を協議しながら改善に向けて取り組んでおり25年度も継続します。
子育て部会	ひまわり隊の活性化を模索する中で、広報紙を活用してひまわり隊の結成経過や小学校の現況を紹介し、日常生活の中で出来る子ども見守り活動の呼びかけを行いました。
福祉部会	当初の目標に至らず、既存の関係団体と連携を図りながら徐々に活動につなげて行くことが課題となりました。
文化部会	大人版「笠岡町の歴史を知る会」と子ども版「子ども新聞部」の活動に取り組み ・10月に第1回歴史探訪を稲富神社で実施しました。 ・歴史探訪のテキストとして、「かさおか歴史の散歩道・おやこんなところにこんなものが」の冊子を増版しました。 ・「かさおか自慢子ども新聞」第1号(生きている化石カブトガニ)、2号・3号(敬業館の謎)を発行しました。
広報部会	協議会の活動や防災の知識などを掲載した会報を毎月発行しました。
地区運営委員会	活動の初年度でもあり各地区の足並みは揃いませんが、殿北地区では行政委員会組織が中心となって地域の危険箇所解決に取り組みました。
市制施行60周年記念・まちづくり協議会対抗の市民運動会に参加してお互いの親睦を深めました。	

## 第2号議案

## 平成24年度収支決算報告

## 【収入の部】

(単位：円)

区分	予算額	決算額	説明
笠岡市交付金	2,358,000	2,001,003	運営交付金
雑収入	1,000	10,262	市民運動会助成金、預金利子
合計	2,359,000	2,011,265	

## 【支出の部】

(単位：円)

区分	予算額	決算額	説明	
人件費	800,000	724,740	会長・事務主任賃金	
管理費	840,000	722,200	事務所の管理運営経費	
活動費	総務部会	100,000	80,130	総会・研修会開催等
	くらし部会	105,000	31,204	地域の危険箇所調査活動
	子育て部会	110,000	0	
	福祉部会	32,000	0	
	文化部会	153,000	268,481	笠岡町の歴史を学ぶ会 子ども新聞部の活動等
	広報部会	139,000	156,512	会報の発行
	地区運営委員会	80,000	17,998	各地区の活動費
合計	2,359,000	2,011,265		

第3号議案

平成25年度活動計画

区 分	活 動 内 容
総務部会	研修会を開催し、まちづくりの活動事例などの講演を聴講して、会員相互の連携と協働のまちづくりの意識を高める。 各種団体との連絡会議を開催して意見交換を行い、相互の連携を図る。
くらし部会	地域の危険箇所看板を設置する。 海拔表示板を増設して防災マップを作成する。
子育て部会	子ども見守り活動を推進する。 ・ひまわり隊の活性化対策を探る。 ・自転車前かご用防犯プレートを作成して配布する。 ・通学路等の再点検を実施する。
福祉部会	事務所の多目的スペースを活用した居場所づくりに取り組む。 各種団体との連携について検討を進める。
文化部会	笠岡町の歴史を学ぶ会の活動を通じて笠岡の魅力を見つけ出し、冊子にまとめる。 子ども新聞部の活動を通じて町のよさを知り、郷土を愛する心を育てる。
広報部会	広報紙を発行してまちづくり協議会の活動を紹介する。また防災の知識などを伝えて災害に対する意識を高める。
地区運営委員会	協議会で決定した活動に取り組む。 地域の問題点や課題を探り出す。

第4号議案

平成25年度収支予算

【収入の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	説 明
笠岡市交付金	2,347,000	運営交付金
雑収入	1,000	預金利子
合 計	2,348,000	

【支出の部】

(単位：円)

区 分	予 算 額	説 明
人件費	800,000	会長・事務主任賃金
管理費	835,000	事務所の管理運営経費
活 動 費	総務部会	101,000 総会・研修会等の開催
	くらし部会	121,000 危険箇所看板の設置 海拔表示板の増設・防災マップ作成
	子育て部会	40,000 子ども見守り活動の推進
	福祉部会	42,000 居場所づくりの環境整備
	文化部会	190,000 笠岡町の歴史を学ぶ会、子ども新聞部の活動
	広報部会	139,000 会報の発行
地区運営委員会	80,000 会議費 10,000×8 地区	
合 計	2,348,000	

## 水難事故に注意しましょう！

梅雨が明けると、本格的な夏の暑さとともに水に接する機会が多くなり、海や川、プールなどでの水による事故が増える時期となります。子どもの風呂などの水の事故を防ぐためにも、正しい知識を持ち大切な命を守りましょう。

### 水の事故を防ぐために

#### ○家庭や子供の遊び場では

- ・幼い子から目を離さない。(少しの水量でも、浴槽に転落したり、幼児用プールで起き上がれないと窒息します。)
- ・子供だけで遊ばせない。(川や池、海辺は特に気をつける。)
- ・危険と感じたら自分の子供でなくても注意をする。

#### ○レジャーでは

- ・準備体操をしっかり行い、定期的に休憩をとる。
- ・体調が悪い時は泳がない。また自分の力を過信しない。
- ・危険と思われる場所や、遊泳禁止区域では泳がない。
- ・釣りなどのレジャーを楽しむ場合でも、ライフジャケットを着用する。



身近にあるペットボトルも工夫すれば浮き輪代わりになりヒモをつけて、少し水を入れると遠くまで投げられます。

### 万が一、事故が起きたら

- ・まずは心を落ち着かせ、大声で周りの人に知らせる。
- ・119番通報を依頼し、周りの人と協力してロープや竿、浮き輪などで救助する。

## 「議会報告会」のお知らせ

市広報紙・折り込みでもお知らせがありますが、笠岡地区まちづくり協議会では改めて地域の皆様に多数のご参加をお願いしたいと思います。

開かれた議会を推進するため、地域の皆様の意見も真剣に聞いてくれるようです。

栗尾順三議員を班長に、馬越裕正、妹尾博之、金藤照明、三谷 渡の各議員です。

- ・日 時 7月31日(水) 19:00～
- ・場 所 笠岡市中央公民館4階集会室



## ～方言集～ 笠岡でよ〜きくことば

笠岡方言研究会

誰にとっても、ふるさとの方言は特別なものです。なつかしく、親しみやすく、地域の個性を写し出した言葉…。その中には、まだ多くの人が使っている方言もあれば、年配の方が時々使う程度になった方言、さらには今ではほとんど使われなくなってしまった方言もあります。

この本では、笠岡の方言の中からバラエティ豊かに、101の方言を紹介しています。

まちづくり協議会事務所でも販売していますので是非手にとって笠岡弁を楽しんでください。(一冊100円)